分科会開催報告書

報告日　　令和6年2月29日　（木）	報告者　　長島和子
分科会名　浮雲俳句会	開催テーマ　　第180回浮雲俳句会
開催日時　令和6年2月25日（日）　午前10時～12時	開催場所　　いきいきセンター晴嵐かなざわ
参加人数　　浮雲俳句会会員　　14名	

実施内容

第180回例会は兼題「足」の1句、当季雑詠3句、合計4句。

句会は重九会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。

月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。

「俳句作句のあれこれ①吟行・散策」「添削・推敲チェックシート」について学習。

「共に学ぼう！浮雲俳句会」の提案あり。

全会員により、特選句7句を選ぶ。

浮雲俳句会の役割分担（2024年4月～）を報告。

特選句

下萌や近江の城は野面積み	二　祥
足に聞く大地の鼓動青き踏む	十　九
雨しづく小枝に残る余寒かな	えいこ
早春のひかりの海へ水脈を曳く	和　女
牡丹の芽重ぬる袴色堅し	あきえ
紅白の梅に託せし絵馬数多	あきえ
強東風や野球帽追ふ控えの子	二　点

次回の予定

令和6年3月24日（日）　午前10時～12時

第181回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

兼題「ハグ」の1句、他に当季雑詠3句、合計4句。

披講　二祥会員